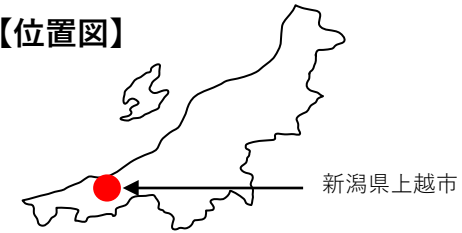


就農前相談段階から就農後までを一貫してサポート

- 上越市は全国に誇れる食料供給基地であり、水稻の作付面積は全国第4位(R6統計調査)。
- 農業者の**高齢化が進み**、受け手のいない農地や荒廃農地が増加。
- 令和4年度からサポート体制構築事業を活用し、**経営継承コーディネーター**を設置。新規就農に関する全般的な相談対応から就農後の定着まで一貫してサポートしている。

【位置図】



取組前

- 新規就農者数
R2：22人、R3：26人
- 相談件数
R2：15件 R3：22件
- 新規就農の相談は農政課内の係にて対応しており、営農に関する専門的知識を持ち合わせていない。

取組内容

- 就農相談から就農後まで一貫してサポートする「**経営継承コーディネーター**」を設置
- 取組
 - ・県内や関東圏の就農イベントへの参加
 - ・就農希望者の相談対応
 - ・新規就農者への訪問



←就農イベントでの様子

取組後(成果)

- 新規就農者数
15人(R6)
- 相談件数
52人(R6)
- 就農前から実現性の高い就農計画の提案や就農後の定期巡回を実施することで、就農初期段階の経営安定を図った。

【サポート体制】

就農に関する相談窓口

農政課・上越市担い手育成総合支援協議会のコーディネーターが連携→就農相談を受付

新規就農者等に対する支援体制

関係機関と連携して担い手の支援と新規就農者の確保・育成を行う

情報収集・調整

農業委員会・県・市・JA

新規就農者や研修生の声

〈新規就農者より〉

- 補助金等の制度を親身に教えてもらい、助かっている。
- ほ場巡回等で話ができ、安心して営農できた。

【問合せ先】

上越市担い手育成総合支援協議会（上越市農政課）

TEL：025-520-5749

E-mail：nousei@city.joetsu.lg.jp

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/joetsu-agri-portal/start.html>

サポート体制構築事業活用年度：令和4～6年度